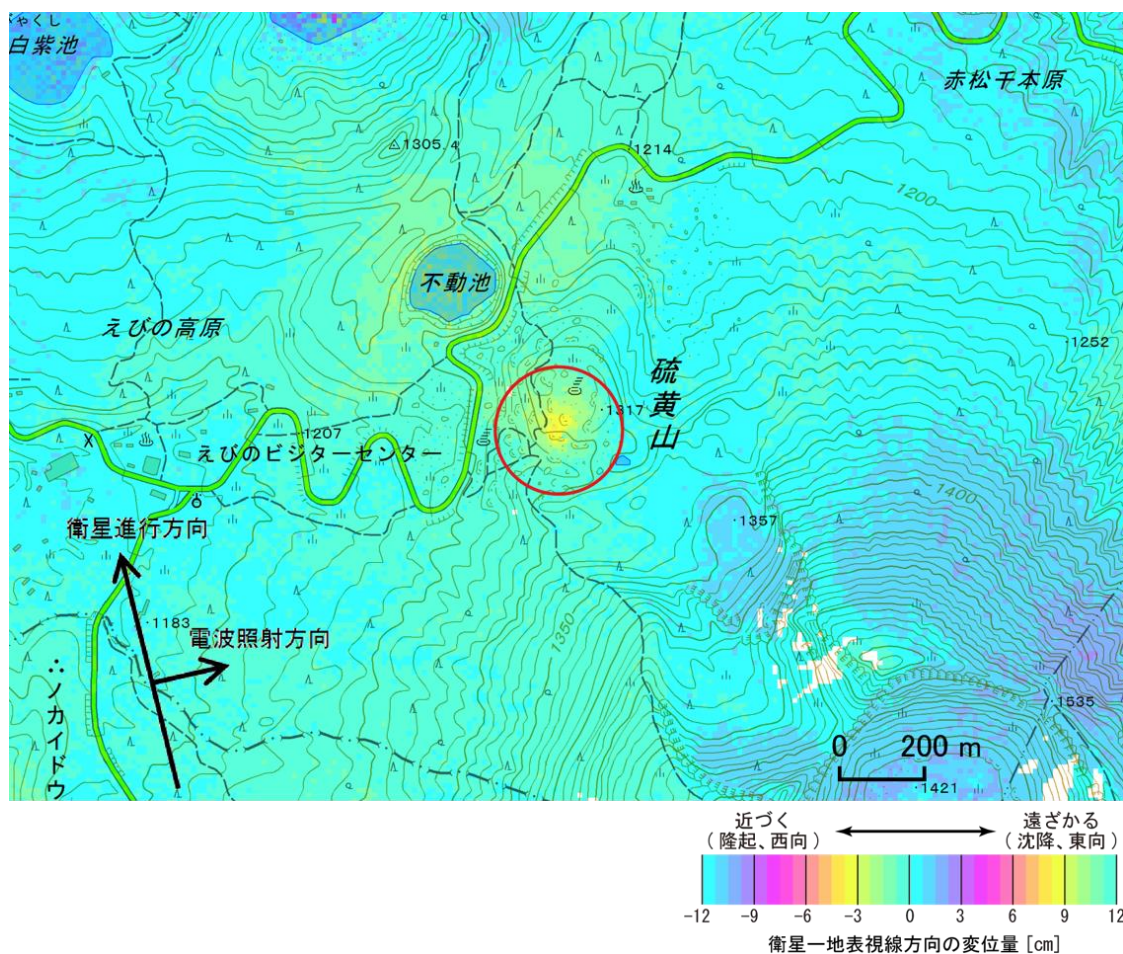


霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）の 火山活動に伴う地殻変動の検出について



図：2015年11月6日～2016年2月12日の解析結果

<解析結果からわかること>

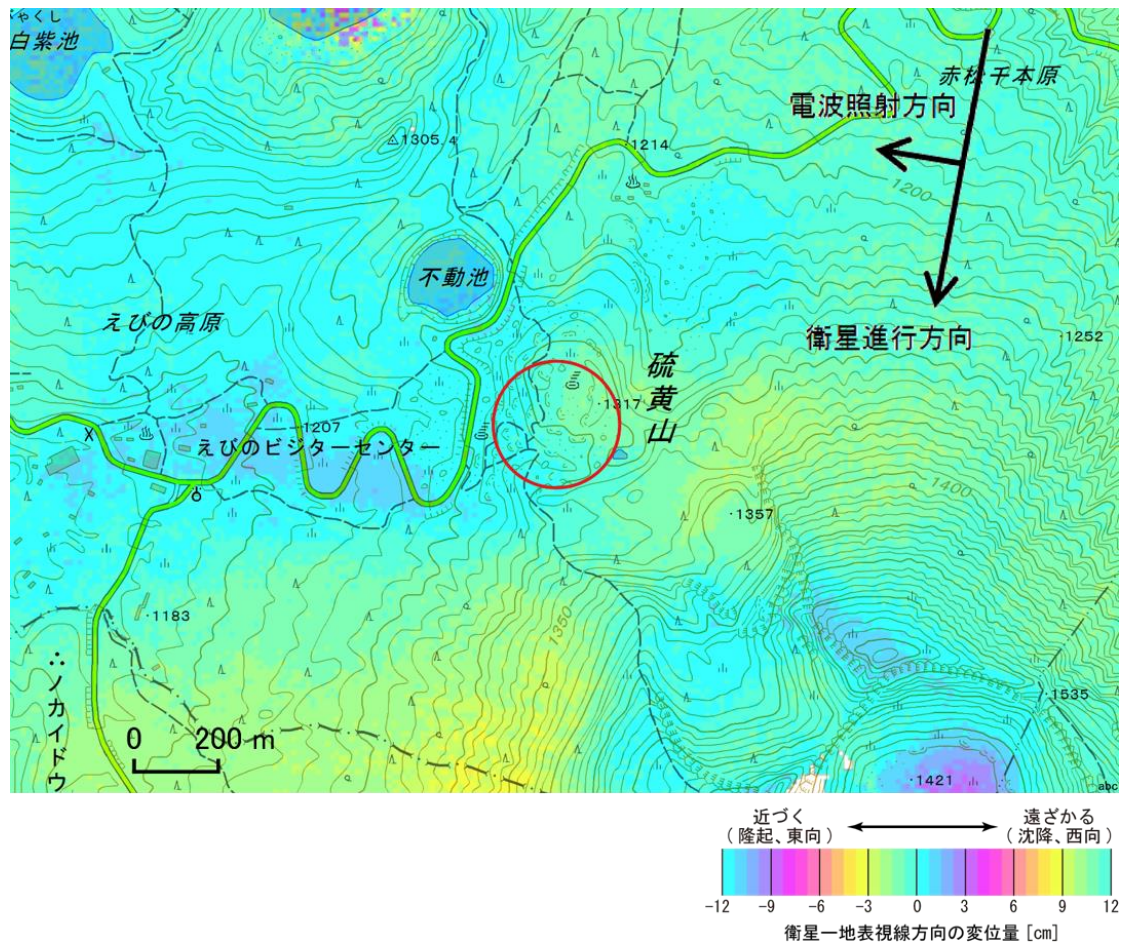
- ・衛星の観測条件が同じ2015年11月6日と2016年2月12日のデータを用いた解析結果との比較を行いました。解析の期間は、14週間です。
- ・火口南側を中心とした直径300m程度の範囲で、最大4cm程度（注）の衛星に近づく地殻変動が見られます。この変動は、地下の浅いところでの膨張を捉えている可能性があります。
- ・また、2015年9月21日～2015年11月30日の解析では、このような地殻変動は見られません。

今回の結果は速報であり、より詳細な分析等により、今後内容が更新されることがあります。
国土地理院では今後も継続的に地殻変動を監視していきます。

（注）干渉 SAR の精度は一般的には数 cm 程度とされています。また、衛星の観測条件が異なる場合、同じ地殻変動であっても、解析結果の見え方に違いが生じます。

解析：国土地理院 原初データ所有：JAXA

【参考】



図： 2015 年 9 月 21 日～2015 年 11 月 30 日の解析結果